

臨時農業生産情報

(降霜に対する技術対策)

令和元年5月10日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方气象台によると、県内では、11日(土)の朝は冷え込み、平野部でも霜のおりるおそれがあります。また、12日(日)及び13日(月)の朝も晴れて気温の下がる可能性があります。

今後の気象情報に注意し、次の事項に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 りんご・特産果樹

- (1) 防霜ファンが設置されている園地では、ファンの始動温度を2℃に設定し、著しく低温になったときは、燃焼法も併用する。
- (2) 燃焼法では、気温が0℃になったら燃焼資材に点火する。
- (3) ぶどうの無加温ハウスでは、石油ストーブ等で0℃になったら加温する。

2 水稲

- (1) ハウス育苗では、保温資材で被覆するか暖房器具で加温する。
- (2) トンネル育苗では、保温資材で二重被覆する。
- (3) 育苗中の苗が霜害を受けた場合は、速やかに苗に散水し、被害軽減に努める。

3 野菜・花き

- (1) ハウス栽培では、保温資材で被覆するか暖房器具で加温する。
- (2) トンネル栽培では、保温資材で二重被覆する。
- (3) 露地栽培では、べたがけ資材で被覆する。
- (4) 被害を受けても回復の見込みがある場合は、早急に葉面散布剤などの散布により、回復に努める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご・特産果樹) りんご果樹課生産振興グループ 総括主幹 小松弘明 (水稲) 農産園芸課稲作振興グループ 総括主幹 腰巡好之 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 総括主幹 大和山真一
電話番号	(りんご・特産果樹) 直通 017-734-9492、内線 5092 (水稲) 直通 017-734-9480、内線 5073 (野菜・花き) 直通 017-734-9485、内線 5076
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 船水浩人 内線 4967

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。